

## 第1回総合教育会議議事録

日 時 平成27年6月4日(木) 午前10時～11時5分  
出席委員氏名 塚部芳和市長、馬場崎委員長、平山委員、道山委員、鈴山委員、  
森教育長

出席を求めた職員

政策経営部長(山本)、市民部長(深江)、企画政策課長(力武)、  
企画政策課副課長(東嶋)、教育部長(前田)、副部長兼生涯学習  
課長(中里)、副部長兼体育保健課長(橋口)、教育総務課長(前田)、  
学校教育課長(山下)、市民図書館長(古瀬)

傍聴者 1名

### 1 開 会

### 2 あいさつ

- ・市長
- ・教育委員長

### 3 議事録署名者の選任

平山委員を選任

### 4 議事

#### (1) 総合教育会議の運営について

- ① 伊万里市総合教育会議設置要綱 資料3
- ② 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 資料1、2

(事務局より資料に沿って説明)

〈市長・教育委員一同〉伊万里市総合教育会議設置要綱について同意・決定

#### (2) 教育に関する大綱の策定について

- ① 策定方針(案) 資料4
- ② 意見交換 資料5、6、7

(事務局より資料に沿って説明)

<議長：塚部市長>

首長と教育委員会が連携を深めるための大綱づくりということになっている。大綱に定める範囲が法律で決められていないので、教育委員会との協議調整を行いながら策定したいと考える。皆さんからの教育に関するご意見を伺いたい。

<A委員>

大綱の期間について、今回は第5次伊万里市総合計画に合わせて3年とされているが、今後は5年になるのか。

<事務局>

伊万里市総合計画は、10年の基本構想があり、後期基本計画は、平成26年度から平成30年度までの5年間となっていて、第6次計画の期間は確定的ではない。このため、大綱の期間は次の見直しの時にどうするのか検討したい。

<B委員>

教育の中で伊万里を愛する、郷土を愛する子どもを育てるような教育ができればいいと考える。一生懸命成績のいい子を育てても市外に出て行ってしまっただけ帰ってこないという意見があるが、市外で伊万里に対してアプローチをしてくれる人もいるかもしれないので、そういったこともできたらいいと思う。子どもたちが夢を持てるような状況になればいいと思う。

美術館・博物館のことでだが、既存の施設を使うとかの方法も考えられるのではないか。

<議長：塚部市長>

教育は、生まれた時から墓場までが教育。地方創生というのは、東京一極人口集中をではなく地方に人口をとということになる。教育はグローバルに考えていかなければならないと思う。高校までは地方で育て、地域に残る人材がどれだけいるのかということだが、日本または世界のどこにいても、ふるさとに帰ってこようと思うことにつながれば、地方創生につながるのではないか。ある意味では、例えば東京などから地方で子育てをした分を還元するとか思い切った政策がなければ、本当の地方創生にはならないのではないかと思う。

美術館博物館は、今意見聴取をしているところで今年中には市としての考え方を示したいと思っている。既存の施設の活用など、従来とは違った視点で設置するようなやり方で検討をしている。今年中に報告性を示すことができればと考えている。

<C委員>

伊万里市の小中学校は、「チーム 伊万里市小・中学校」ということを意識している。各学校それぞれ特色ある事業をしていて、それも大事なことはあるが共通認識という形でともに学びともに伸びる児童生徒の育成を行い、21世紀を生き抜く力を身に付けさせたいということで、「つながり」の中で子どもたちの教育をしていきたい。

農業、漁業、窯業などの伊万里市の特色ある地域産業と結んで体験活動もやっていきたい。

〈議長：塚部市長〉

学力向上、心の教育などを入れてはどうかという考えを示されたということで理解する。

〈森教育長〉

教育再生実行会議の第6次提言の中で、教育がエンジンとなって地方創生をという項目があり、その中で教育の力で地域を動かす、地域を担う子どもを育て生きがいを育む、という表現がされている。私たちも教育を通して地域創生にかかわることができないかということのをこれから十分に考えていかなければならないと思っている。

大綱の内容については、今の教育の現状・課題等を踏まえて、それに対しての具体的な方針施策等が必要となる。その場合に、伊万里市第5次総合計画や伊万里市の教育という計画があるので、こういうものを調整をしながら明確にしていく。たとえば、佐賀県の大綱(案)では、将来像、課題、方針という言葉で表してあるが、こういう言葉等についても今後の会議で意見を深めていければと思う。

〈D委員〉

県の大綱(案)も参考にと話していたが、今日の新聞記事の県の大綱(案)を見ると県の教育基本方針とは少し違うのではないかと感じた。

〈議長：塚部市長〉

今回の大綱は、市町で策定をするということになっているので、県の大綱にとらわれず伊万里市にあったものを作ればいいのではないだろうか。

〈A委員〉

今年度、伊万里市連合PTAで携帯電話やインターネットのマナーづくりのための「家庭教育宣言」に取り組んでおられる。このような取り組みも家庭教育につなげていただければいいなと思う。

〈議長：塚部市長〉

大綱については、伊万里市の教育や総合計画、今日の意見を加味して、大綱案を8月の会議で示し、そこで意見をいただいて策定につなげたい。

### (3) 今後の日程について

(事務局より資料4に沿って説明)

## 5 その他

(なし)

## 6 閉会